

大甕小学校通信

令和2年11月13日（金） 文責：校長 佐藤 伸洋



第2学期の登校日、あと27日…。

朝夕の厳しい冷え込みと、日中の風の冷たさに冬の訪れを感じる今日この頃です。さて、1日（日）ふくしま教育の日、1日（日）～7日（土）ふくしま教育週間の期間中、そして今週、ご来校くださりましてありがとうございます。子どもたちの姿はいかがだったでしょうか。私自身日々実感していますが、子どもたちは実に懸命に活動しています。活動のほんの一部ではありますが、その様子をご覧いただくことができたのではないかと思いますので、是非ご家庭でも称賛のきっかけにしてください。

校外学習等も継続していきますが、これから第2学期学習のまとめの時期にもなりますので、引き続き、学習内容の理解が深まるように教育活動を進めてまいります。併せて、これまでと同様にガイドラインの留意点に基づき、新型コロナウイルス感染防止対策を講じてまいりますので、ご家族の皆様から子どもたちへの温かい励まし、教育活動への御理解と御協力を今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

●本号では、「ふくしま教育の日、ふくしま教育週間の行事等来校の御礼」「全校交流会」「生活習慣の見直し」「下校に関するお願い」について、お知らせいたします。 ※ 日々の教育活動はホームページに掲載中です。

ふくしま教育の日、ふくしま教育週間の行事等来校の御礼

「学校だより No.9」では「音楽学習発表会実施の考え」「教育週間中の教育活動の予定」をお知らせしましたが、行事等の設定や参観の実施方法・内容について御理解と御協力、そして学校や陸上競技場に足を運んでくださりまして大変ありがとうございました。

子どもたちは「音楽学習発表会」に向けて、学級全体及び個人のめあてをもちながら、音楽科学習の時間に歌や合奏の演奏発表の練習を重ねてきました。また「校内持久走大会」に向けて、体育科学習の時間をはじめ、業間や昼休み時間を利用して、自分のペースをつかみながら走り続ける練習を重ねてきました。いずれの行事においても、子どもたちの表情や姿からは“やればできるようになる力が身に付く（高まる）”という満足感や充実感、そして何より達成感が伝わってきました。保護者の皆様からは「とても感動しました。」「様子を見るのができてよかったです。」等の声が寄せられています。

また「フリー参観」では、設定した「食に関する指導（市内栄養教諭等による）」「思春期保健講座（市健康づくり課担当による）」以外にも、各学級での授業参観をはじめとして、掲示及び展示による子どもたちの作品を鑑賞していただきましてありがとうございました。子どもたちの成長ぶりを感じ取っていただけたのではないのでしょうか。

最後になりますが「個別懇談」では、学校における子どもたちの活動のよさ、よりよい成長に向けた今後の取組等についてお伝えしました。その際、家庭における子どもたちの様子、教育に関する考えや悩みごと等をお聞かせくださりましてありがとうございました。限られた時間ではありましたが、家庭と学校が連携・協働するとともに、子どもたちの育ちを共に支援していくための話し合いができたと感じております。大変ありがとうございました。



第6学年児童の企画・運営による「全校交流会(全3回)」

① じゃんけんピラミッド



② しっぽ取りゲーム



③ だるまさんの1日



「コロナに負けるな 全校生で仲良くなろう大作戦」をテーマに、6年生児童が全校生で楽しめる交流会を企画・運営してくれました。6日(金)に第一弾「①じゃんけんピラミッド」、10日(月)に第二弾「②しっぽ取りゲーム」、11日(火)に第三弾「③だるまさんの1日」が行われ、昼休みの校庭は「楽しんでいる声」「満足そうな笑顔」「コミカルな動き」に満ち溢れていました。例年どおりの実施方法や内容の「運動会(運動発表会)」「水泳学習」「1年生を迎える会」等を設定するための条件(授業時間数の確保を含む。)が整わなかった中で、この交流会は、教育活動として大きな意義があり、効果も十分なものとなりました。♪感謝と感激です♪

生活習慣の見直し ※「運動(活動)」「栄養(食事)」「休養(睡眠)」の視点から…

「食に関する指導」「朝食について見直そう週間」を受けて

市内小中学校に勤務する栄養教諭等の外部講師を招いて「食に関する指導」を行いました。児童の発達段階に合わせた学習内容について、講師と担任が事前の打合せを重ね、当日の指導に当たりました。「食べることの大切さや必要性」「どのように食べると効果的なのか」「食物の栄養素」「栄養バランスのよい食事」「和食の文化」等について深く学ぶことができました。

また、今週を「朝食について見直そう週間」として位置付けて、「朝食をとることの大切さや必要性」「朝食のとり方」等を振り返りました。〈アンケートの結果〉 ●Q：朝食を食べるか。 A：「毎日食べる」児童が約9割、「食べる日と食べない日がある」児童が約1割、●Q：起床後、朝食を食べ始めるまでの時間…。 A：「30分以内」の児童が約9割、「30分～1時間以内」の児童が約1割 となっており、就寝や起床の時刻との強い関連性があると思われます。朝食で食べた炭水化物は消化吸収の段階で「ブドウ糖」に変わり脳の唯一の活動エネルギーとなるため、様々な活動に必要不可欠だと言われています。朝食をしっかりと食べたいものです。

「早寝・早起き・朝ごはん」運動は既に推奨・継続されているところですが、日中(太陽)の光を浴びるとともに、適度な運動(活動)を行うことが質のよい睡眠につながると言われています。睡眠時間が不足して体調を崩しやすくなっている姿も見られますので、免疫力を高めるためにも、運動(活動)・栄養(食事)・休養(睡眠)を心がけた生活習慣の確立を目指す必要があります。

下校に関するお願い ※ 冬期間(11～3月) 帰宅時刻 16時00分

防犯教室を受けて

※南相馬警察署スクールサポーター(巡回)や市少年センター街頭補導(校門前)との連携継続中。

「不審者が侵入した場合等の非常事態における学校の約束(非常通報システム)を理解させること、迅速に安全を確保すること」を目的として、防犯教室を実施「済」(1・2・6学年)、実施「予定」(3・4・5学年)しています。防犯教室では目的を確認した後に、DVD視聴を通して様々な非常事態の対応について考えたり、学んだことを振り返ってまとめたりします。校内での対応は教職員間で確認「済」、不審者対応の約束事は児童に指導「済」です。加えて、11月(冬期間)に入ってからの日没時刻も早くすぐに暗くなることから、登・下校時においても不審者による声かけ事案等に対応するため、特に「施設や商店等に寄り道をしないで帰宅する(または保護者の車に乗る)こと」を徹底したいと考えています。※児童クラブやむぎのめスクール(塾や習いごと)を除く。御理解と御協力をお願いいたします。都合によりどうしても迎えが遅れる場合、教室(職員室)等での対応も可能ですので、事前に担任(教頭)へご連絡ください。